

## 2022年度事業報告書

特定非営利活動法人 兵庫農漁村社会研究所

### 1 事業実施の基本方針

昨年度はコロナウィルスの影響が残り、活動も多少は制限されたが、感染防止に努めながら、かなり活動を続けることが出来た。法人設立11年目を迎え、総会で承認された事業計画に沿って、地域活性化の活動、有機農業の推進、食育活動の推進等、食と農に関する多様な事業に取り組むことが出来たかと思う。以下に具体的な事業報告を記します。

### 2 特定非営利活動に係る事業

#### (1) 地域づくりの啓発連携事業

##### ① 「地域農政フォーラム」の開催

第38回地域農政フォーラム：「どう届けるか安全安心な兵庫県産農林水産物・食品」

○実施日 11月18日(金)午後1時～4時30分

○実施場所 神戸市教育会館 501号室

○講師 「兵庫県産バジルを活用した商品開発ー地域との関係構築」  
小嶋 拓氏 (エム・シーシー食品株式会社業務管理部長)  
「コウノトリ育むお米の販売戦略ー県内・全国そして海外へ」  
木谷和喜氏 (たじま農協営農生産部営農課長)  
「兵庫県産農林水産物流通戦略の展望」  
杉本英久氏 (兵庫県農林水産部流通戦略課長)

○コーディネーター：三浦恒夫氏 (本研究所理事、研究主幹・農業政策担当)

##### ② 「ビレッジライフ懇話会」の開催

毎月1回、「ビレッジライフ懇話会」(原則として第3土曜日の午後)を開催した

○実施日 毎月一回、計12回(第248回～第259回)

4月23日「加古川市で有機稲作に挑戦」釜江修一氏、神戸市

5月21日「宍粟市に移住し、夫婦で新たな人生を拓く」山口洋介・亜希氏、宍粟市

6月25日「有機農業に触れ、人生が変わる」大江富夫氏、神戸市

7月23日「地域おこし協力隊員として但馬の農業に触れ」森本莉永氏、豊岡市

8月27日「ひょうごの海と魚の未来ー海の幸をどう守るか」田中久善氏、明石市

9月24日「EAT LOCAL KOBEの活動に参加して」久保陽香氏、神戸市

10月22日「イノシシ、シカなどの獣害にどう対処するか」仲谷 淳氏、和歌山県

11月26日「私の有機農業人生ー父の遺志を継いで」酒井菊代氏、丹波篠山市

12月17日「農業への興味と有機農業との出会い」若三 淳氏、神戸市

1月28日「但馬に移住し、有機農業で経営確立を目指す」中井勇一氏、豊岡市

2月25日「兵庫県農業の今後の展開に期待」稲葉久美子氏、神戸市

3月25日「農村地域の災害支援活動を通じて感じたこと」佐々木美和氏、神戸市

○実施場所 兵庫県民会館 901号室・1001号室、神戸市教育会館等

③地域づくりの企画運営の支援

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

④ 大屋分室の活動

・「おおや有機農業の学校」オープンスクール、市民講座の支援

○実施日 8月7日（日）オープンスクールはコロナのため中止

○実施場所:

・食育講座「食育フェスタ」（若手女性グループ「Earth Family」主催）の支援

○実施日：2月5日（日）

○実施場所：養父市立ビバホール・小会議室

・「人と環境にやさしい農業フォーラム」（養父市主催）の支援

○実施日 3月5日（日）

○実施場所 養父市立ビバホール

(2) 有機農業の推進連携事業

①「おおや有機農業の学校」の支援・連携

毎月、養父市大屋町で開催される「おおや有機農業の学校」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から翌年3月まで毎月一回、計12回、受講者30名

○実施場所 養父市大屋地域局&近接圃場（実習）

②「兵庫楽農生活センター・有機農業塾」の支援・連携

毎月、兵庫楽農生活センターで開催される「有機農業塾」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者70名

○実施場所 兵庫楽農生活センター&付属圃場（実習）

③「たじま農協・有機農業教室」の支援・連携

毎月、たじま農協豊岡営農生活センターで開催される「有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者30名

○実施場所 JAたじま・豊岡営農生活センター&近接圃場（実習）

④「神河有機農業教室」の支援・連携

毎月、神崎郡神河町で開催される「神河有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者45名

○実施場所 神河町文化ホール&神河町杉地区圃場（実習）

⑤「兵庫県立農業大学校・有機農業実践研修」の支援・連携

毎月、加西市にある県立農業大学校で開催される「有機農業実践研修」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

- 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者20名
- 実施場所 県立農業大学校講義室&付属圃場（実習）
- ⑥「小代有機農業教室」の支援・連携
  - 毎月、香美町小代区で開催される「小代有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日 4月から12月まで毎月一回、計9回、受講者30名
  - 実施場所 香美町小代地域局&城山地区の圃場（実習）
- ⑦「神付有機農業教室」の支援・連携
  - 毎月、神戸市北区大沢（おおぞう）町神付で開催される「神付有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者50名
  - 実施場所 神戸市北区上大沢ふれあい会館（講義）&神付ふるさと村圃場（実習）
- ⑧「たつの有機農業教室」の支援・連携
  - たつの市揖保川町で開催される「たつの有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日 4月から翌年2月まで毎月一回、計11回、受講者60名
  - 実施場所 たつの文化会館（講義）&金剛山地区の圃場（実習）
- ⑨「丹波有機農業教室」の支援・連携
  - 丹波市柏原町で開催される「丹波有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者45名
  - 実施場所 丹波の森公苑、丹波市立柏原住民センター&近接圃場（実習）
- ⑩「コープこうべ有機農業教室」の支援・連携
  - 三木市瑞穂地区にあるコープこうべ・エコファームで開催される「コープこうべ有機農業教室」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者45名
  - 実施場所 コープこうべ・エコファーム学習室&付属圃場（実習）
- ⑪「宍粟有機農業教室」（新設）の支援・連携
  - 宍粟市山崎町で今年度から新しく開催された「宍粟有機農業教室」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者40名
  - 実施場所 元伊水幼稚園園舎&近接圃場（実習）
- ⑫「淡路有機農業教室」（新設）の支援・連携
  - 淡路市一宮町で今年度から新しく開催された「淡路有機農業教室」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日 4月から翌年1月まで毎月1回、計10回、受講者35名
  - 実施場所 一宮・香りの館&近接圃場（実習）
- ⑬「有機農業の寺子屋（保田ゼミ）」の支援・連携
  - 神戸市中央区北野町で開催される「有機農業の寺子屋（保田ゼミ）」（全12回）の講義、運営に関して支援し、連携して活動
  - 実施日（夜間）4月から翌年3月まで毎月一回、計12回、受講者20名（一部Zoom）

○実施場所 ファームスタンド（神戸市中央区北野町山本通 1-7-15）

⑭「神戸市しあわせの村」有機圃場の支援・連携

障害者の仕事作りのための有機野菜栽培の支援のため、神戸シルバー大学院生有志のサポーターとともに、毎月 1 回、有機圃場において野菜栽培を指導、支援

○実施日 4 月から翌年 3 月まで、毎月 1 回、計 12 回、サポーター参加者平均毎月 15 名、障害者参加者平均毎月 15 名程度

○実施場所 神戸市しあわせの村・有機圃場（略称・しあわせ農場）

⑮地域有機農業講座の支援・連携

県下各地ならびに県外で随時開催される有機農業に関わる講座を支援し、連携して活動

○実施日 8 月 30 日：西脇有機農業勉強会（小野圭耶氏グループ主催）

○実施場所 比延公民館（雨のため実習は中止）

⑯有機農業指導者の養成

有機農業のさらなる普及を図るため、指導者の養成に取り組む

○実施日 兵庫県下各地の有機農業の学校・教室、有機農業講座の開催日

○実施場所 県内各地の有機農業の学校・教室、講座開催場所

⑰有機農業（HYS 低温発酵有機資材活用）指導員の認定

有機農業の確実な普及を図るため、2018 度から有機農業指導員を認定することにし、研究所内に認定委員会を設置するとともに、今年度は第 5 回認定式を開催した

第 5 回有機農業指導員認定式の開催

○開催日 3 月 2 日（木）午後 1 時 30 分～4 時

○開催場所 兵庫県学校厚生会館大会議室

認定委員会

委員長：三浦恒夫氏（当研究所理事、研究主幹・農業政策担当）

委員：西村いつき氏（当研究所理事、研究主幹・農業技術担当）

委員：小寺 収氏（当研究所社員、研究主幹・協同活動担当）

認定指導員

認定番号 071 番から 094 番まで、今期は計 24 名を認定。氏名はホームページにて公開

⑱農地利用・管理の経営委託

丹波有機農業教室を主催するに当たり、農地法第 3 条に基づく農地の使用貸借権を設定。

2019 年 3 月 25 日に丹波市農業委員会より認可（契約 5 年間）。農地の使用・管理については

「丹波天地有機の農業を楽しむ会」（代表・植木淳子氏）に引続き経営委託（丹波有機農業教室実習畑として利用）

（3）食育推進事業

① 食の Venus「おやこ食育アカデミー」の開催

季節に応じたプログラムを工夫し、安全良質な食べ物、とりわけ、ごはんと発酵食品を通して土の栄養と人間の健康、発酵食品と人間の健康の関係を学び、日本の食文化、風土に育まれた農の営みを両輪とした食育活動を推進

○実施日 コロナの影響を考慮し今期は実施せず

○実施場所

② 「第 10 回兵庫県学校食育研究会」の開催

小中学校における食育のあり方について、市民とともに考え研究するため第10回兵庫県学校食育研究会を開催。研究報告、討論ならびに交流の場を提供し、兵庫県内の小中学校教育における食育の推進・向上に協力。

○実施日 3月28日（火）午前10時～午後4時30分

○実施場所 県民会館 303号室

○報告者 「世界人口80億人時代の食育の視点」

保田 茂（神戸大学名誉教授）

「上月小学校の食育の取り組み」

山口清太氏（作用町立上月小学校教諭）

「学習意欲につながる持続可能な食育を目指して」

武市聡子氏（尼崎市立武庫南小学校栄養教諭）

「学校における食育実践の今日的課題」

藤本勇二氏（武庫川女子大学准教授）

○司会者 田路永子氏（加東市立福田小学校栄養教諭）

木岐日早子氏（加古川市立氷丘中学校栄養教諭）

吉良亜沙子氏（丹波篠山市立味間小学校教諭）

### ③ かまど炊飯体験学習の支援・連携

兵庫県農林水産部流通戦略課、学校給食食育支援センターならびに兵庫県米穀事業協同組合が共催、神戸新聞事業社が実施するかまど炊飯体験事業の企画・運営を支援し、連携して活動

○実施日と実施場所

5月27日（金）尾上幼稚園（加古川市）

6月28日（火）武庫南小学校（尼崎市）

6月29日（水）広谷子ども園（養父市）

9月27日（火）浜脇幼稚園（西宮市）

9月29日（木）ゆめっこ認定こども園（新温泉町）

9月30日（金）千代ヶ丘小学校（神戸市）

10月24日（月）ハンブティダンプティ保育園（明石市）

10月28日（金）こぼと聴覚特別支援学校（西宮市）

10月31日（月）高岡幼稚園（姫路市）

11月21日（月）たいよう子ども園（養父市）

11月28日（月）新宮中学校（たつの市）はコロナのため中止

11月29日（火）大野幼稚園（洲本市）

12月19日（月）山手台小学校（宝塚市）

1月24日（火）蓮池幼稚園（播磨町）はコロナのため中止

1月26日（木）市子ども園（南あわじ市）

1月27日（金）播磨西幼稚園（播磨町）はコロナのため中止

1月31日（火）阿万保育園（南あわじ市）

2月2日（木）のぞみ幼稚園（神戸市）

2月9日（木）明光保育園（明石市）

2月10日（金）みこころ幼稚園（尼崎市）

④ 食育指導者の研修・交流活動

食の Venus の活動に参加する管理栄養士を目指す学生ならびに若手栄養士に対する研修・交流の場を提供

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

⑤ 県下自治体による食育関連事業に対する支援

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

⑥ ひょうご食農塾の開催

高齢者を対象に、食と農に関する学習会を毎月1回開催し、食の大切さを自覚するとともに、高齢者の健康な暮らしが可能となるよう支援。8月は夏休み。

○実施日 毎月1回・第2水曜日（原則、8月は休み）、計11回、平均35名

○実施場所 神戸クリスタルビル・セミナー室、県民会館等

(4) 国際交流に関する事業

有機農業の技術、流通に関する国際交流の実施

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

(5) 食と農に関する調査・研究事業

兵庫県ならびに各自治体等の要請により、食と農に関する調査・研究を行う

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

### 3 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

- ・通常総会 5月27日（金）
- ・理事会 5月27日（金）
- ・分室会議 8月6日（土）、2月4日（土）

(2) 事務局体制

- ・総括・企画担当 保田 茂（理事長）
- ・広報（ホームページ）・企画担当 山口陽子（副理事長）
- ・庶務・会計担当 飛田みえ子（社員）
- ・大屋分室担当（分室長） 井原弘志（社員）
- 監査担当 大西信行（監事）

(3) 研究組織

- 理事長（総括） 保田 茂
- 副理事長（食育担当） 山口陽子
- 研究主幹（農業政策担当） 三浦恒夫（理事）

同 上	(農業技術担当)	西村いつき (理事)
同 上	(協同活動担当)	小寺 収 (社員)
同 上	(地域農村担当)	和田祐之 (理事)
同 上	(国際交流担当)	飛田雄一 (理事)
同 上	(農業・農村史担当)	池本廣希 (社員)

(4) 有機農業指導員認定委員会

委員長	(研究主幹)	三浦恒夫 (理事)
委 員	(研究主幹)	西村いつき (理事)
委 員	(研究主幹)	小寺 収 (社員)